

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) T. K
所属 (School) 工学研究科
学年 (Grade) 博士後期課程 2 年

留学先 (Name of overseas institution)
マレーシア工科大学
留学期間 (study abroad period)
2018/2/18~2018/3/5

記入日 (Date) 2018/03/22

留学レポート Study Abroad Report

今回、私はマレーシア工科大学(UTM)に 2 週間、英語研修という形で参加してきました。過去に短期留学を経験していたため、ためらいや心配といったものではありませんでした。それでは項目ごとに記載していきたいと思います。

● UTM 内での生活とバディについて

UTM 内では、学内の留学生向けの寮に住む形となります。一緒にいったメンバーと生活するため、見知らぬ人と一緒に生活するといった心配はありません。掃除も 2 日に 1 回ですが、ホテルのような感じでしてくれるため、清潔感もある程度保たれます。徒歩圏内にコンビニやコインランドリーもあるため、寮内及び寮近辺での生活に不自由はありませんでした。

今回の研修では、学生一人一人にバディが一人付きます。そのため、現地での生活における心配事や悩み事はバディに相談できます。そのため、現地での問題などはスムーズに解決できていたように思います。また UTM は広いので、寮-教室間以外の移動はほとんどバディの車で連れて行ってもらう形となります。バディなしでは、ほとんど行動できません。また週末などのプログラムも用意してくれたため、バディには本当に感謝です。



学内のマーケットの様子
・毎週学内マーケットがある。

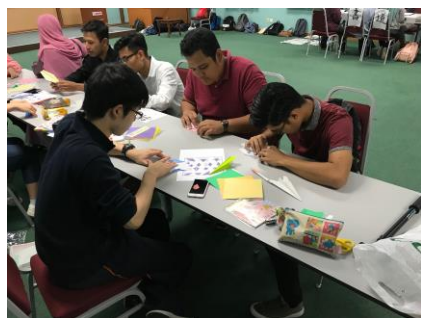


バディと交流の様子

● 研修のプログラムについて

今回の研修での授業は、研修専用の授業となっていました。そのため、参加メンバーのみと授業となっており、先生もその授業の中では自分たちのみを見ることになるため、授業について行きづらいということはありませんでした。ただし、マレーシア人独特の発音やイントネーションがあるため、そこには注意が必要です。座学はもちろんありましたが、自分の興味をひいたものは、学内での学生インタビューの授業と言語ゲームでした。実際に UTM 内にいる学生に質問をしていくというものでした。授業の一環で、学内インタビューをしているという説明から入らないといけなため、Speaking の授業としては、これは体験したことがなく、とても面白い授業でした。言語ゲームは、一方が単語の説明を行い、もう一方がその単語を当てるといったクイズ番組でよくありそうなゲームですが、説明をしたり、その説明を理解したりする必要があるため、Speaking や Listening としてはただの座学よりも有効なのではと思いました。今回の目玉でもある英語でのオーラルプレゼンテーションも大学生・大学院生として早いうちに経験しておく、とてもいいのではないかと思います。

またカルチュラルセッションにて、マレーシアの遊びや伝統的な服装に触れ合う機会や、伝統工芸に触れ合う機会もありました。語学研修だけでなく、文化体験もたいへん貴重な体験でした。また日本側の文化を説明する時間もあり、書道、けん玉や福笑いなどの伝統的な遊び、折り紙、紙飛行機やトントン相撲を紹介しました。やはり、説明というシチュエーションが Speaking をよくするきっかけになるのではないかと思います。



日本文化紹介の様子



言語ゲーム授業の様子

● 食事について

食べ物に関しては、辛いものが多いです。辛党の方にとっては、とてもいい食事となるでしょう。自分もマレーシア人でも辛いといわれるものにくつか挑戦しました。確かに辛いですが、とてもおいしく頂きました。また、お茶などの飲み物に関しては、極端に甘いものが多いです。甘いものが好きではない方はお水を飲むのが無難ではないでしょうか。ちなみにマレーシア初の食事がナシゴレンとアイスティーだったので、このアイスティーがとても甘く、メンバー全員に試飲してもらいましたが、おいしく飲める人は誰一人いませんでした。



ナシゴレンと激甘アイスティー



UTM のあるジョホルバールの
郷土料理

● 最後に

このレポートを読んでいることであろう海外留学や交流を考えている人へのメッセージです。留学といっても、様々な形があります。長期・短期だけでなく、グループで行くものもあれば、1人で現地に飛び込むものもあります。せっかくお金と時間をかけて参加するわけですから、有意義なものにして欲しいと思います。そのためには、留学でどんなことがしたいのかを掘り下げていって、自分の目的にあったものを見つけてください。せっかく留学に来たのに、「思っていたものとは違っていた」では、とても残念なことになるかと思います。一意見ではありますが、今回のプログラムは、経費が安いのも特徴ですが、「みんなでワイワイと楽しく留学をしたい」と考えている人向けだと思います。自分が求めているものは何かを深く考えてみてください。

最後になりましたが、国際交流課の皆様、パディ・現地スタッフの皆様、たいへんお世話になりました。今回得た貴重な体験を今後活かしたり、後輩たちの役に立てたりしていきたいです。本当にありがとうございました。